

# 第4回公開シンポジウム

## カーボンニュートラルを実現する水素エネルギーの将来

CO2など地球温暖化ガスの削減は大きな社会課題となっています。カーボンニュートラルを目指す新しい社会において、水素は様々な観点から、人類の未来を支える物質として注目されてきました。日本は世界に先駆けて「水素基本戦略」を打ち出しましたが、将来、水素が実際に普及し社会を支えていくためには、突破すべき技術課題の克服とともに、エネルギー・経済セキュリティの担保と成長戦略を実現する制度設計が重要と言われています。日本には、ロボット、半導体、電池、太陽光パネル、液晶など技術で世界をリードした例が多々あり国際社会に広く展開することが重要であることは、水素にも当てはまります。

今回の基調講演では、いち早く「水素」の将来性に着目し事業展開されている川崎重工業の（代表取締役）社長執行役員 橋本康彦氏にご登壇いただき、ロボットと水素という広い観点から将来の社会像を描いていただく予定です。

次に、本コンソーシアムからの講演では、会員企業との情報交換とディスカッションを通じて創り上げた、水素ビジョンの概要を、コンソーシアム代表の伊原学教授（物質理工学院）より報告いたします。さらに、メンバーの山口猛央教授（科学技術創成研究院）からは、新材料を用いた水素製造についての最新の研究成果を発表いただきます。

パネルディスカッションでは、川崎重工業株式会社で世界初の液化水素運搬船の開発を手がけられた執行役員 西村元彦氏、水素とともに次世代燃料として注目されるアンモニアの利用技術を手がけられている株式会社IHIの須田 俊之氏、分散型エネルギーとしての水素利用の観点から、三菱電機株式会社先端技術総合研究所の森一之氏をはじめ本学からの専門家も交えて議論をいただく予定です。

日時 2023年1月16日（月）14:00 開会  
場所 東工大 蔵前会館 くらまえホール（詳細はこちら）

参加費 無料 参加登録はこちら（会場・オンラインとも）

English interpretation available

2023

1.16. Mon

参加無料  
事前登録制  
ハイブリッド  
(Zoom)

※英語による同時通訳はオンライン（Zoom）のみです。会場でも同時通訳が必要な方は、パソコンもしくはスマートフォンをご持参いただき、Zoomに接続の上、イヤホンでお聴きください。

14:00～14:10 開催挨拶  
益 一哉 東京工業大学 学長

14:10～14:15 「公開シンポジウムの趣旨説明」  
木村 好里 シンポジウムチェア・東京工業大学 物質理工学院 教授

14:15～15:15 基調講演  
「つぎの社会へ、信頼のこたえを  
- 水素サプライチェーン構築とデジタル・ロボティクスによる社会課題への取り組み -」  
橋本 康彦 様 川崎重工業株式会社 代表取締役社長執行役員、最高経営責任者

15:15～15:45 講演 1  
「InfoSyEnergy 水素エネルギービジョンの概要」  
伊原 学 東工大InfoSyEnergy研究/教育コンソーシアム代表  
エネルギー・情報卓越教育院長・物質理工学院 教授

15:45～16:15 講演 2  
「水素社会とアニオン交換膜を用いた水電解による水素製造」  
山口 猛央 科学技術創成研究院 化学生命科学研究所 教授  
物質・情報卓越教育院 院長

16:15～16:25 休憩

16:25～17:25 パネルディスカッション  
パネリスト：西村 元彦 様 川崎重工業株式会社 執行役員  
エネルギーソリューション&マリンカンパニー バイスプレジデント  
兼 本社 水素戦略本部付  
須田 俊之 様 株式会社IHI 戦略技術統括本部 戦略技術プロジェクト部  
プログラムディレクター  
森 一之 様 三菱電機株式会社 先端技術総合研究所ソリューション技術部  
主席技師長  
山口 猛央 科学技術創成研究院 化学生命科学研究所 教授  
濱崎 博 エネルギー・情報卓越教育院 特定講師  
モデレーター：伊原 学 東工大InfoSyEnergy研究/教育コンソーシアム代表

17:25～17:35 閉会挨拶  
渡辺 治 東京工業大学 理事・副学長

登録はこちら

※プログラムは、予告なく変更になる場合がありますので予めご了承ください。

